

~大先輩の軌跡~

OB紹介

パリパリ働き盛り29歳のお二人が学校に遊びに来てくれた！中学では丸山先生、高校では漁野先生のもと特進クラスでビシバシ鍛えられたOBが社会で活躍してくれている…

- ①出身大学
- ②お仕事
- ③趣味
- ④座右の銘
- ⑤太子の思い出
- ⑥在校生へ一言



左) 松井 一馬さん (18期生) 右) 奥林 晃典さん (18期生)

①大阪工業大学
 ②エンジニア
 ③最近始めたカメラ
 ④Never give up
 ⑤中学ではダルマだらけの勝尾寺。高校ではドイツ修学旅行
 ⑥学生のうちに没頭できる趣味を持ち、視野を広げたら今後に必ず活きます！

①航空保安大学校
 ②航空管制技術官
 ③子育て
 ④自由奔放
 ⑤中学の青龍寺合宿。お風呂に入れなかったのは辛かった！
 ⑥高校の友達は一生の友達になります。今しかできない思い出づくりをしてください。



新年度に向けてスタート

高校入試 2月9日

2月3日 上高太子高等学校
平成31年度入学考査が実施された。当日は身にしみる寒さの中、500名近くの受験生が入試を受験しに本校に足を運んでくれた。今年度も生徒会役員はじめ有志の生徒が朝早く駅に立つてスクールバス乗り場までの案内や校舎内での受験生の誘導、問題の配布回収の補助など入試業務のお手伝いをしてく
れ、無事に一日が終了した。

で入試問題と向き合い最後まで自分の力を発揮してくれた。今教員はもちろん在校生一同、1月には一人でも多くの受験生といっしょに高校生活を送ることを祈るばかりである。

大掃除



* 1枚の写真 *



1月下旬、校舎前に大量の紙や段ボール、書籍の廃棄物が並べられた。資源を買い取ってくれる業者さんが取りに来てくれるとのことである。校務員さんに話を聞くと、この量が1年間で3回くらいのベースで本校から紙類の廃棄物として出る。しかも、この他に一般ごみと混ざって公務員さんが選別できない状態の紙類も少なからぬらしい。もちろん紙類のゴミが出ることは避けられないが“紙は無限にある”という認識でいいだろうか。裏面を利用する。用紙サイズを最小限にする。そもそも必要なものか。など考えられることはたくさんある。一人一人の少しの意識でごみは削減できる。

また、大切なのはしつかりと分別できているかである。一般ごみの中から校務員さんが丸められた紙を伸ばして資源ごみに分け直してくれる現状は恥ずかしい。

教職員、生徒全員がこの一枚の写真から何かを感じてもらいたい。



趣味の世界

卷之三

～感謝と敬意～

www.english-test.net

学校新聞

平成30年度

『上宮太子ニュース』
2.3月号
発行：上宮太子

